

# EU CO<sub>2</sub>規制改正後の パワートレイン戦略

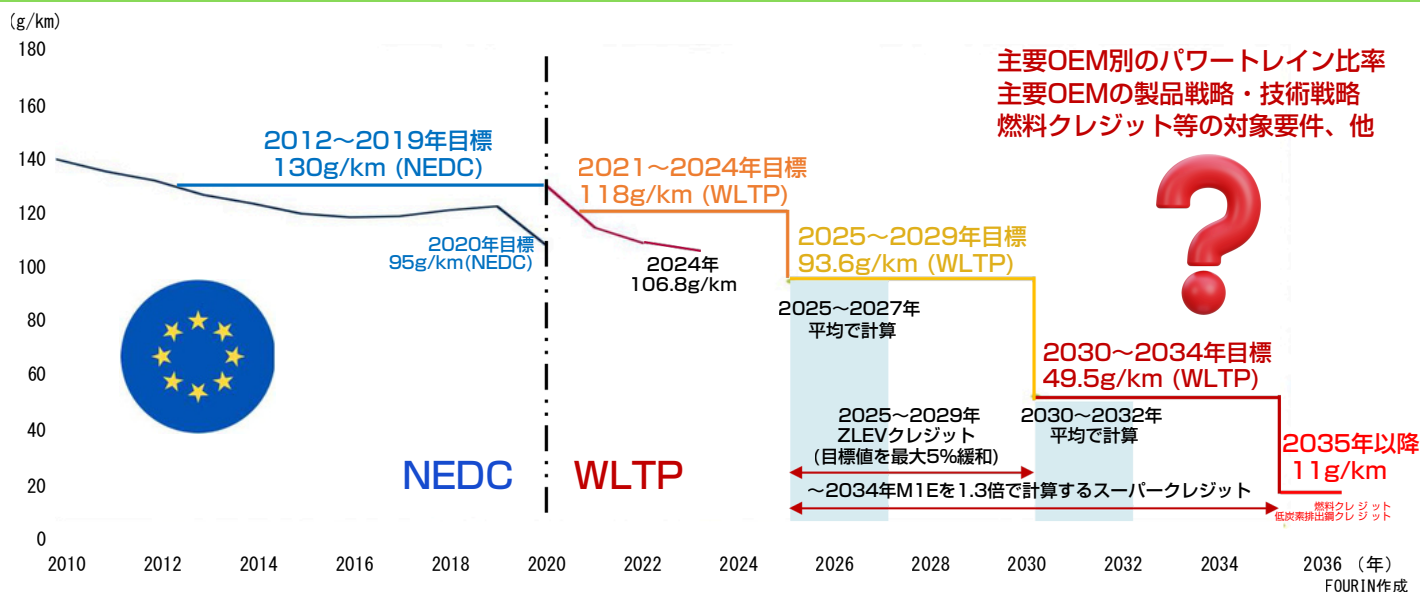
- ◆ 欧州委員会が2025年末に発表した小型自動車CO<sub>2</sub>規制改正案を詳しくわかりやすく解説
- ◆ 「M1Eスーパークレジット」「燃料クレジット」「低炭素排出鋼クレジット」の具体的な要件と注意点を説明
- ◆ 改正後の規制を満たすために必要なパワートレイン比率と技術戦略を主要OEMごとに分析
- ◆ 改正を受けた業界団体・OEM幹部・利害関係者の反応、環境NGOによる批判等も収録
- ◆ 規制再見直しの可能性、2035年以降のCO<sub>2</sub>規制に向けて浮上してきた新論点にも言及

■ 発	刊：2026年2月6日	■ 体	裁：スライド(16:9)形式PDF、70枚
■ 価	格：録画説明会 (45分)+資料		88,000円 (税込)
			2026年2月9日以降、オンデマンドで視聴可能 (期限付)
	対面説明会 (2時間・ディスカッション付き)+資料		440,000円 (税込)
			2026年2月16日以降、実施場所など調整可能 (交通費を実費にていただきます。)

欧州委員会は2025年12月、小型自動車CO<sub>2</sub>規制の改正案を発表しました。現行規制では2035年の新車フリート平均CO<sub>2</sub>排出量を2021年実績比100%減としていましたが、これを90%減に下方修正しました。世界を驚かせたICE販売禁止政策からの大転換になりますが、依然として高いZEV比率を求める内容となっています。特に乗用車の2030年目標は55%減で維持され、平均CO<sub>2</sub>排出量49.5g/kmが求められます。2030~2032年にバンキング・ボローイング(平均算出制度)が導入され、若干の猶予は認められたものの、2032年までに目標値を満たせないOEMには超過1g/kmあたり95ユーロ/台の罰金が科せられます。

フォーインは今回の改正案を原資料に基づいて正確に整理しました。新設された「M1Eスーパークレジット」「燃料クレジット」「低炭素排出鋼クレジット」を獲得するための具体的な要件(一部推定)と注意点などとともに、担当者が動画もしくは説明会にてわかりやすく解説します。また、欧州機関がEU全域から収集している主要OEMのパワートレイン別CO<sub>2</sub>排出量データを集計し、主要OEMが2030年代の規制達成に向けて採用すべきパワートレイン比率と技術戦略を展望します。

## EUの新車乗用車フリート平均CO<sub>2</sub>排出量、実績値と目標値の推移



## 掲載内容

- ・ EU CO<sub>2</sub>規制改正の要点
- ・ 各種クレジットの対象と注意点
- ・ 改正後の目標値に必要な各OEMのパワートレイン比率
- ・ 目標達成に向けた各OEMの技術戦略
- ・ 改正を受けた業界の反応
- ・ 再度の規制見直しの可能性

・ 分析対象クレジット  
「M1Eスーパークレジット」  
「燃料クレジット」  
「低炭素排出鋼クレジット」

・ 分析対象OEM  
VW、Stellantis、Renault、トヨタ、BMW、Mercedes-Benz、  
Hyundai、Kia、Ford、Volvo Car、日産、スズキ、マツダ、  
ホンダ、三菱自、スバル

申込書

## EU CO<sub>2</sub>規制改正後のパワートレイン戦略

- 録画説明会(45分)+資料  
2026年2月9日以降、オンデマンドで視聴可能(期限付) : 88,000円(税込)
- 対面説明会(2時間・ディスカッション付き)+資料  
2026年2月16日以降、実施場所など調整可能 : 440,000円(税込)  
(交通費を実費にていただきます。)

貴社名

貴部署名

御住所〒  
(送付先)

TEL番号

E-mail address

(フリガナ)  
ご氏名

御役職

通信欄

当調査報当調査報告書は書店では取り扱っておりません。お申し込みは、申込書に必要事項をご記載の上、FAXまたはメール添付してください。またE-mailでのご注文も承ります。



お申し込み、お問い合わせはこちらへ  
**株式会社フォーイン**

〒464-0025名古屋市千種区桜が丘292  
TEL : 052-789-1101 FAX : 052-789-1147  
フリーダイヤル FAX : 0120-0000-73  
https://www.fourin.jp E-mail : info@fourin.jp